

北薩の輝き

良質な教育環境づくりを推進する北薩の教育

北薩教育事務所便り

平成29年度 第7号 3月16日発行

所在地：薩摩川内市隈之城町228-1

☎：0996-20-8772

FAX：0996-25-3095

「家事力（男女共同参画的な生き方）」について（雑感）

総務課長 栗山和己

彼女のもつ資格とスキルやキャリアを尊重したいと考えていた。妻は、現在も第一線で責任ある仕事をしており、なかなか忙しい。家事も分担して担わないと妻だけに任せきりでは家庭が成り立たないことは理解していたので、私なりに担ってきたと思っている。仕事を終えた後の家事の負担は、どうしても妻の方が重くなる。妻が、家事をこなすのは「当たり前」だが、私が関わると「エライ」と言われる。妻はそのことが不満である。妻が平等ではないと不満に思う気持ちは理解できるが、そういう周囲の反応には、私ではどうしようもない。

さて、私なりには、同じようにやっているつもりの中身である。「料理」は、想像力に乏しい私の作るものは、それなりに形にはなるのだが、味付け等で合格点をもらったことはほとんどない。自分で食べる分には問題ないのではあるが…。「洗濯」は、洗濯機に任せてあるので合格点がもらえると思っているが、シワを伸ばさず干したこともあり、満点にはほど遠い。しかし、アイロンがけは任せてもらっており得意としている。「掃除」は、苦手である。四角い部屋を丸く、しかも物を動かさないで掃除機をかけるので、合格点にはほど遠い。しかし、掃除機のメンテナンスは得意である。

これまで共に大きな病気をすることなく健康に過ごせている。この先どうなるかは神のみぞ知るころではあるが、仮に一人で過ごすことになっても身の回りの家事については、一応心配のない程度にはできるようになっている。息子もまた私の後姿を見て育ち、妻の指導を受けているので、それなりに家事力を身に付けていると思われる。

ふと気が付くと「生きる力」が身に付いているのかもしれない。ありがたいことである。

男女共同参画的な生き方を実践してきたかも？

妻が「そだね～」とうなずくはずはないが！

主体的・対話的で深い学び

本校では、算数科における思考力・表現力を育むことをねらいとし、深める段階でのペア・グループによる学び合いと自力解決の充実に焦点を当て研究を進めています。

自分の考えをしっかりとらせる自力解決



自力解決の様子

見通す段階での一言ヒントを基に、自力解決に取り組んでいます。個に応じてヒントカードで支援しています。児童は、算数公式集も活用しながら、考えをワークシートや説明シート等にまとめていきます。

図や表を使って考えを表現するなど意欲的に自力解決に取り組み、自分の考えをもって主体的にペア・グループ学習に取り組む児童が増えてきました。

問い返しを例示した話合いカードの活用等により、自分の考えとの相違点や疑問点を話題にし、互いの考えを高め合っていくことができるようになりつつあります。

練り上げを意識したペア・グループ学習



問い返しで考えを深める様子

自力解決による個々の考えを確認し、新たな疑問や追求の柱に沿ってペア又はグループで話し合う場を設けます。低・中・高学年ごとに問い返しなど話合いの達成目標を設定し、話合いカードを活用して考えを深めます。

〈教育事務所から〉

言葉や数、図、表、グラフ等に関連付けて、解決へのイメージをもたせたり、自分の思考を「見える化」したりすることが大切です。平尾小の説明シート等の取組は、その意味で大変参考になります。

平成29年度 鹿児島学習定着度調査結果

平成30年1月に、鹿児島学習定着度調査が行われました。

右の表は、その結果を示したものです。

14調査中7調査が、県平均と同じか、もしくは上回りました。(昨年度の調査は、14調査中8調査が県平均と同じか、もしくは上回りました。)

小学校については、**全体的に、安定した学力が定着している**ようです。中学校については、昨年度と同様**国語・英語に、継続した課題が残っています**。

また、生徒質問紙では、約7割の生徒が、「**日頃の授業は『先生の説明を聞く』授業が多い**」と答えています。児童生徒の思考力・判断力・表現力等を育むためには、「**言語活動の充実した授業づくり**」が大切であることを改めて確認していく必要があります。

○:県平均を上回っている(◎2%以上), =:県平均と同じ, ▼:県平均を下回っている(▼2%以下) 【単位:%】

教科	問題別	小学5年			中学1年			中学2年		
		県	地区	比	県	地区	比	県	地区	比
国語	基礎・基本	73.1	73.4	○	68.0	65.1	▼	68.5	66.4	▼
	思考・表現	45.8	46.5	○	57.6	55.3	▼	53.2	50.7	▼
	全体	66.8	67.2	○	65.1	62.4	▼	63.9	61.7	▼
社会	基礎・基本	69.4	70.3	○	59.2	55.0	▼	61.4	62.0	○
	思考・表現	57.0	58.4	○	39.3	37.3	▼	46.9	50.4	◎
	全体	65.6	66.6	○	53.3	49.8	▼	57.1	58.6	○
算数 数学	基礎・基本	72.6	72.7	○	67.7	67.6	▽	66.8	68.8	◎
	思考・表現	43.9	42.9	▽	50.6	49.7	▽	44.3	44.5	○
	全体	62.7	62.4	▽	62.8	62.5	▽	59.0	60.4	○
理科	基礎・基本	65.9	65.1	▽	59.7	60.3	○	56.3	56.4	○
	思考・表現	73.4	74.4	○	46.9	47.2	○	28.5	29.5	○
	全体	68.8	68.8	=	55.1	55.6	○	46.3	46.7	○
英語	基礎・基本				68.4	66.6	▽	64.4	63.8	▽
	思考・表現				55.9	52.8	▼	52.6	53.2	○
	全体				63.3	61.0	▼	59.8	59.7	▽

**授業で実践!!
ワンポイントアドバイス◎**

学習活動はバランスよく

「聞く」「書く」「話す」「話し合う(伝え合う)」「発表する」等の学習活動をバランスよく取り入れながら授業を構成することが大切だ。「聞く」だけの授業では、子供の思考は活性化しない。

県・地区研究指定校公開

長島町立蔵之元小学校

平成30年1月25日(木)

書くことで思いや考えを明確に表現できる力を付ける国語科学習

「書くこと」領域に絞り、共通理解事項を決めたり、単元を貫く言語活動を設定したりしながら、授業改善を図っていました。特に、教師が作成したエラーモデル等を効果的に使った実践は、大変参考になりました。



【推敲の様子(3年)】

阿久根市立阿久根中学校

平成30年2月9日(金)

自分らしい生き方を実現するキャリア教育の実践

キャリア教育の視点を取り入れ、ペアやグループでの話し合い活動を重視した協働的な学習を位置付けた授業改善がなされていました。公開授業では、互いに認め合い、伝え合ういきいきとした生徒の姿が見られました。



【道徳での話し合い活動の様子】

STOP 飲酒運転!

年度末・年度始めは、送別会や歓迎会など飲酒の機会が増える時期です。昨年度のこの時期には、管内で**飲酒運転**による逮捕事案が発生しました。**飲酒運転は、極めて悪質な犯罪行為であり、大変危険な行爲です。**

飲酒運転を「しない」・「させない」ための3つの約束を徹底し、**飲酒運転を撲滅**しましょう。

お酒を飲んだら 運転しない

- 運転者は飲酒したら運転せず、公共交通機関や運転代行業者等を利用する。
- 飲酒運転を避けるために、飲食店に自動車で行かないなどの対策をとる。

運転するには お酒を飲ませない

- 運転する予定がある人には、お酒を勧めたり、飲ませたりしない。
- 運転する予定がある人には、アルコールが含まれていない飲み物にし、絶対に飲酒させない。

お酒を飲んだ人には 運転させない

- 飲酒した人には、絶対に運転させないように声をかける。
- 飲酒運転防止のため、帰りの交通手段を確認するなどの対策をとる。

※ 自動車通勤者は、翌朝の通勤時刻を考えた飲酒をするようにし、飲み過ぎた場合は、思い切って公共交通機関等を利用するようにしましょう!

編集後記

今年度も、教育論文等に多くの応募がありました。主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくりや思考力・判断力・表現力等の育成等に、先生方が真摯に向き合い、研鑽される姿や熱意が伝わってくるものばかりでした。来年度も、充実した授業づくりへの更なる取組を期待します。

おめでとうございます

全国学校体育研究優良校

阿久根市立折多小学校

平成29年度全国健康づくり推進学校表彰校 優良校

出水市立米ノ津東小学校

第56回全日本学校歯科保健優良校表彰 奨励賞

出水市立蔵島小学校

平成29年度鹿児島県学校保健、学校安全、学校体育及び学校給食表彰に係る優良学校等

○学校保健準優良学校

さつま町立求名小学校

○学校安全準優良学校

さつま町立柏原小学校

○学校体育優良学校

長島町立鷹巣中学校

○学校給食準優良学校・場

出水市立東出水小学校

体力アップ! チャレンジかごしま学校賞

阿久根市立折多小学校

長島町立平尾中学校

長島町立鷹巣中学校